

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21210
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 理学部 (両生類研究センター)	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (東広島キャンパス) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	いろいろな両生類のおもしろくて多様な研究とその最前線					
	学問分野	番号	32	名称	理学 (生物)	
3. 担当教員	田澤 一郎, 岡本 和子, 三浦 郁夫, 中島 圭介 (以上、両生類研究センター)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 6 年 8 月 8 日 (木) 13 時 00 分 ~ 17 時 00 分 (50 分×4 回+10 分)					
個別開講日	1 回目 8/8	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	20 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>広島大学両生類研究センターは、多様な両生類を用いて様々な分野の研究ができる世界でもとても珍しい施設です。本講座では、このセンターで飼育している多種の両生類とその飼育設備を見てもらい、両生類の多様性を実感してもらいます。そしてセンターで行われている研究最前線のいくつかをピックアップして分かりやすく解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13:00-13:50 (50 分間) 1 限目「両生類を見てみよう」飼育現場を巡り、生きた動物を観察します。担当：田澤 一郎・中島 圭介 ・ 14:00-14:50 (50 分間) 2 限目「両生類の進化と多様性」両生類がどんな動物であるかをその形態と進化を中心に学びます。担当：田澤 一郎 ・ 15:00-15:50 (50 分間) 3 限目「イモリの細胞はわたしたちの細胞と、どう違うのか？」高い再生能力を誇るイモリも、人間と同様に細胞で出来ています。ヒトを含む哺乳類の細胞とイモリの細胞を比較し、これまでに明らかになってきた再生につながるメカニズムを紹介しします。担当：岡本 和子 ・ 16:00-16:50 (50 分間) 4 限目「例外こそが生命現象の原理・原則を証明する～カエルの色彩と性～」カエルの色彩について、野外で見つけた様々な色変わりを紹介し、色彩発現の基本的な仕組みを解説します。さらに、カエルにおける性の研究成果に基づいて、人類進化の未来を予測します。担当：三浦 郁夫 ・ 16:50-17:00 (10 分間) 5 限目「フリーディスカッション」4 限目終了までにできなかった質問をしたり、自由に授業内容にコメントしたりする時間です。 					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) ありません。					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日：6 月末まで					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 特にはありません。					
11. 開設大学への 交通手段	広島大学東広島キャンパス https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima 両生類研究センター https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp/access/ 集合は 12:45 理学部玄関ロータリーです。 https://goo.gl/maps/EaaiUHEpAPnvN63cA					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。